

## 会議等開催結果報告書

1. 会議名	令和2年度(2020)第4回出雲市介護保険運営協議会		
2. 開催日時	令和3年(2021)1月28日 木曜日 14:00～15:25		
3. 開催場所	出雲科学館 理科学習棟3階 多目的室2・3		
4. 出席者	<p>&lt;委員&gt;</p> <p>飯國吉子委員、石飛均委員、磯田洋平委員、岩崎陽委員、加藤哲夫委員、川谷吉正委員、齋藤茂子委員、白築明子委員、塩飽邦憲委員、須谷生男委員、竹内一子委員、多田好江委員、永島真奈美委員、中本稔委員、福場由紀子委員、祝部裕子委員、松本弘委員、三原順子委員、山崎文夫委員（50音順）（19名）</p> <p>欠席：嵐谷直美委員、是光章一委員、高橋幸男委員、中山博識委員、原洋子委員 松浦久美子委員（6名）</p> <p>&lt;事務局&gt;</p> <p>健康福祉部長、高齢者福祉課長、医療介護連携課長 ほか</p>		
5. 会議等において検討された事項等	<p>1 開会</p> <p>2 健康福祉部長あいさつ</p> <p>3 会長あいさつ</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 第8期 出雲市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（案）について</p> <p>①パブリックコメント（意見募集）の実施結果について</p> <p>②介護保険料について</p> <p>③コラム欄について</p> <p>5 報告事項</p> <p>(1) 令和3年度介護報酬改定について</p> <p>6 その他</p> <p>7 閉会</p>		
6. 担当部署	健康福祉部高齢者福祉課、医療介護連携課	連絡先	0853-21-6212
7. 会議録	別添のとおり		

## 令和2年度(2020)第4回出雲市介護保険運営協議会会議録(要旨)

1. 開会	本協議会を公開で開催、傍聴人 0名
2. 部長あいさつ	省略
3. 会長あいさつ	省略
4. 議事	
会長	<p>それでは、第8期出雲市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)パブリックコメント(意見募集)の実施結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料1 「第8期出雲市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)パブリックコメント(意見募集)の実施結果について」の説明</p> <p>別紙 「第8期出雲市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(案)へのご意見(パブリックコメント)一覧」の説明</p>
会長	<p>パブリックコメントの内容とそれに対する市の考え方、計画(案)の修正について、ご説明いただきましたが、何かご意見ご質問はございませんか。</p> <p>後半のところは、入居施設を増やしてはどうかというご意見とか、それから病院でも介護施設でも、食事代・部屋代をいただくことになっていますが、グループホームや小規模多機能施設で実施する場合に、もう少し助成ができないだろうかというご意見であります。なかなか、その考え方を市独自で変えるということになると、費用負担も出てきますし、他との施策の整合性が取れないということで、後半のところはゼロ回答ということになっています。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>意見番号2番目のご意見について、個人情報の取扱いとか本人の承諾についてのご質問があって、個人情報については市の条例や、介護予防に関する法律等で決められている、必要な場合は本人の承諾を得るということです。45ページの③のところ、前段の健康診査の結果や医療レセプト等の情報を分析し、健康課題がある高齢者について医療との連携について、これで説明されていますが、「通いの場」の参加者で心身機能の評価や健康状態の把握を行い、指導や医療・介護サービスにつなげる場所は根拠としては、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施についての法律ということなのですね。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
会長	<p>その場合のご説明では、健康診査の結果や医療レセプトの結果と介護データ等の個人情報についてということで、「通いの場」の参加者で心身機能の評価や健康状態の把握ということは、この説明にないのですが。</p>

事務局	心身機能の評価や健康チェックのデータについての、個人情報の保護ということでしょうか。
会長	そうですね。ご説明の別紙のところには、健康診査の結果や、医療レセプト、介護データ等の個人情報になっていて、「通いの場」で得られた健康データについての説明がない。この説明にそれを加えるか、または、計画書45ページ③のところ、それぞれ本人の承諾を得てということをつけ加えるか、どうでしょうか。
事務局	市の考え方ところに、「通いの場」における心身機能の評価や健康状態のデータについても、本人の承諾を得てということをつけ加えます。
会長	質問者の危惧は市役所内部や外部に情報提供する時の取扱いについて、それには、条例と法律でこのようになっていきますということだけが書いてあるのですが、個人の健康とかレセプトとか心身機能の評価については、あくまで本人の承諾を得た形で、市と医療機関とで共有をするということ。範囲について、例えば、担当課や担当保健師が取扱うわけです。市役所外については、本人の承諾を得たものについて提供しますということですね。
事務局	次への支援が必要な場合は、ご本人様の承諾を得て行うということになります。
会長	誰が、その情報を扱うのかということも、文章に工夫して入れておいてもらうと良いのではと思いますので。計画書本文はこのままということ。 他にいかがでしょうか。 意見番号1番のところについても、基本的な目標、指針については全市一本なところですが、具体的なやり方については地域ケア会議を評価しながら、そこでのグッドプラクティスとか資源とかを開発しながらやっていくということ、今回重点施策として加えていただきましたので、回答としてはこれでよろしいのではないかと思います。そこで、「地域資源の状況を踏まえつつ」ということを28ページに加え修正するということです。中山間地域や海岸部の利便性が良くない、しかも高齢化が進んでいる所をどうするかということは、大きな問題だと思うのですが、タクシーの話もありましたが、できる範囲で対応をしているというところ。交通問題全体のことになると市全体の課題ということになりますので、高齢者の健康福祉計画としては、この程度で留めさせていただきたいと思います。 他にご意見がないようですので、採決をさせていただきます。ご承認いただける方は、挙手をお願いします。
委員	挙手多数
会長	挙手多数ということで承認されました。 続いて議題2番目の介護保険料について、事務局から説明をお願いします。

事務局	資料 2・2-1 「介護保険料について」の説明
会長	<p>65歳以上の1号被保険者が全体の23%を負担していただいて、2号被保険者が27%、残りの半分を国、県、市で負担して実施している。包括的支援事業は、また割合が違います。</p> <p>私、協会健保の評議員もしていますが、協会健保の保険料は自助努力しても、高齢者医療とか介護保険の支援部分が膨らんできていて、会社側からも労働者側からもなんとかならないかと言われています。</p> <p>1号被保険者については23%ということ、しかしながら個人で支払うということで、家庭としては2人分、場合によっては3人分、4人分ということで、結構な金額になるわけですが、それでも、全体の23%で皆で支えているということをご理解いただきながら保険料の負担をいただくということになります。年間180億円くらいの給付費等が見込まれていますので、現在の基金残高が10億円未満のところですので、1年間の給付費に比べると、基金の金額はあまり大きくないということで、多少の余裕はありますが、突発的なこともありますので、基金もある程度持つておかなければならないと対応ができません。それを全部取崩して、下げるという選択もあるかもしれませんが、今後、後期高齢者も増えていきますので、給付費は増える一方です。1回下げると、また上げるときに非常に抵抗感があります。個人的には基金の取崩は最低限にして、第7期と同額でお願いできればという、会長としての見解です。</p> <p>これについていかがでしょうか。</p>
事務局	会長、よろしいでしょうか。
会長	はい。
事務局	<p>先ほどの介護給付費、地域支援事業費について3年間について出しているところですが、計画にあるページと若干違うのは、報酬改定等を反映したものです。</p> <p>それと、今年に入ってから、介護医療院の動きが新たに出てきまして、今まで老健から転換ということで見込んでいましたが、大きな規模の所が、この8期で医療院への転換を希望しておられるということが県を通じてわかりました。医療院も報酬が高い施設サービスです。これを見込むと何億円かは増となる予定です。いずれにしても、基金を取崩して、保険料を据置きという考え方ですが、これについては精査した上で、3月の運営協議会でお伝えさせていただこうと思います。</p>
会長	<p>給付費が増える要因がいくつか重なっているということも、お含みいただいてご審議いただきたいと思います。何かご意見ご質問はありませんか。</p> <p>介護給付費は増える一方です。これは、高齢者の人口が増え、要介護の認定が約2割ということで、どうしても増加せざるを得ないというところ です。</p> <p>それでは採決をさせていただきます。ご承認いただける方は、挙手をお願いします。</p>

委員	挙手多数
会長	挙手多数ということで、承認されました。 それでは、次に地域支援部会でご提案いただいたコラム欄について、事務局から説明をお願いします。
事務局	資料3 「コラム欄について」の説明
会長	文章では、説明しにくいところの具体的な実践例や内容を、加えていただいています。 これについて、何かご意見ご質問はありませんか。 取材対象になった所は確認をさせていただいていると思いますが、もしお気づきの点がありましたら、事務局にご連絡をお願いします。 ちょっと引かかるのが、コラム Vol. 1 という、Vol というのが、雑誌などで1冊の中にページ数があるのが Vol と使うのですが、Vol というのは体積を表すもので、No.やコラム1にするとかで表したらよいのではと思います。
事務局	はい。そのようにします。
会長	これについて、よろしいでしょうか。
委員	挙手多数
会長	それでは、これで掲載をさせていただきます。 続いて、報告事項の令和3年度介護報酬改定について、事務局から説明をお願いします。
事務局	「令和3年度介護報酬改定について」の説明
会長	これについて、何かご質問がありますか。 よろしいでしょうか。 その他、委員の皆さんからありますか。
委員	質疑なし
会長	事務局から何かありますか。
事務局	チラシ「地域ケアフォーラム」の紹介

会長	それでは、予定されていた議事は全て終了しましたので、事務局へお返しいたします。
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日いただきましたご意見を基に、パブリックコメントの市の考え方を修正し、2月中旬頃に、パブリックコメント内容や市の考え方をホームページで公表したいと考えています。それから、介護医療院等の関係で給付費等の変更を計画に反映させまして、議会に報告するとともに、3月18日に第5回の介護保険運営協議会を予定していますので、そちらの方で報告したいと思います。ご出席について、よろしくお願いいたします。</p> <p>以上をもちまして、本日の会議を終了します。</p>